

随 意 契 約 理 由 書

1 工事（業務）名	新会計情報システム運用支援及び改修業務（平成28年度）
2 業 者 名	（株）エヌ・ティ・ティ・データ
3 随意契約理由	
<p>本業務は、新会計情報システムの運用支援業務として、新会計情報システム保守、障害発生時の原因調査及び問題箇所のプログラム改修、業務改善等を図るためのシステム改善提案及び軽微なプログラム改修、並びにシステムの運用方法に関する問い合わせ対応等を行うものである。また今後、新会計システムのサーバOSバージョンアップ対応が必要と見込まれることから、OSバージョンアップ方針策定の為の、影響範囲の調査・概算費用の算定もあわせて行う。</p> <p>なお改修業務として、発注契約管理機能に、契約相手方の名称変更や社内の組織変更に対応出来る機能を追加する。</p> <p>本業務の遂行にあたっては、新会計情報システムの保守、障害発生時の原因調査やプログラム改修に必要な環境を保有していることが契約相手方に求められる要件となる。</p> <p>新会計情報システムは、平成17年の民営化に際し、当社の経理業務フローに沿って、株式会社エヌ・ティ・ティ・データが開発したものである。当会計システムは、同社が開発した独自のフレームワーク（頻繁に必要とされる汎用的な機能をまとめて提供し、システムの土台として機能するソフトウェア）を使用し、構築されていることから、同社は、上記要件を唯一具備する者であると認められる。</p> <p>以上により、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第2号の規定により随意契約とする。</p>	
<p>阪神高速道路株式会社契約規程第2条第2号の規定による。</p>	